

I 公益目的事業

事業概要

ワグナー・ナンドールの志を継ぎ、芸術文化の調査研究を行うと共に、その作品及び研究の成果を広く一般に公開し、芸術文化の振興及び助成を行い、公益かつ社会に貢献する事業。

(1)-1 展示事業

【趣旨】

ワグナー・ナンドールが制作した芸術作品、建物及び庭園、並びにワグナー・ナンドールに関する美術文献を広く一般に公開展示する美術館事業。

【内容】

- ・ワグナー・ナンドール アートギャラリーを一般に公開する。
- ・芸術文化の振興のため、併設展会場(五角堂ギャラリー)を他の団体及び個人に無償提供し、併設展を開催する。
- ・春季展/併設展 (五角堂ギャラリー)
「王 偉義 (おう いぎ) 水墨画展」
- ・秋季展/併設展 (五角堂ギャラリー)
未定

【期間】

定期春季展 4月15日(日)～5月15日(火) (1ヶ月開催)

定期秋季展 10月16日(火)～11月15日(木) (1ヶ月開催)

定期展以外の休館日は不定期である為、電話及び電子メールでの事前の予約を積極的に呼びかけ、利用しやすいシステムにする。

【開館時間】10時～16時

【休館日】定期展は月曜日、その他の期間は不定期

【料金】大人 1,500円 高校生・大学生 1,000円 中学生以下は無料 団体割引あり

【広報】DM送付・配布、ポスターの配布・掲示、HPに掲載

イベント情報のサイトへの告知、新聞・雑誌・テレビへの告知を積極的に行う。

(1)-2 作品の維持・管理

- ・庭園の手入れ
- ・彫刻作品の手入れ

(1)-3 財団施設の維持・管理

- ・展示絵画を取り換える際の簡便化の為、全絵画に吊り紐をとりつける装置を発注
(平成 29 年度案件・平成 30 年 4 月完了予定)
- ・絵画作品収納庫の整備 (展示会場2階)
- ・書類保存用の書庫設置 (事務所2階)
- ・内装修理 五角堂天井の壁紙張り替え、アトリエ床タイル一部張り替え
(平成 29 年度 未完の修理を含む)

(2) 調査・研究事業

【趣旨】

ワグナー・ナンドールの芸術作品の調査・研究を行い、その理念及び哲学を学術的に研究し、その成果を発表する事業

【内容】

ワグナー・ナンドールの芸術作品の調査研究、収集を行い、研究の成果を美術文献等として発表及び頒布する。

- ・ワグナー・ナンドールのほぼ全作品を網羅した『作品写真集』を頒布
- ・『哲学者・彫刻家ワグナー・ナンドール』の日本語訳を頒布
- ・DVD『ワグナー・ナンドールの世界』日本語版、英語版を頒布
- ・DVD『妻が語るワグナー・ナンドールとその世界』日本語版、英語版を頒布
- ・DVD『違いを超えて世界を結ぶ「哲学の庭」』日本語版、英語版を頒布
- ・

【頒布先】

栃木県を中心に図書館、美術館、学校等に贈呈する。
個人の希望があれば 原価にて頒布する。

【広報】

展示会場にて展示をするとともにHP上で紹介し、新聞・雑誌・テレビへも積極的に情報発信をする。

(3) 講習会・セミナー事業

【趣旨】

ワグナー・ナンドールが研究開発したデッサン教授法を広く公開し、講習会、セミナー等を催す事業。

【内容】

- ・ワグナーの考案した「デッサン教授法」をわかりやすく DVD にまとめる
- ・デッサン教授法の指導動画は撮影完了
- ・武蔵野大学准教授 生井先生の協力で編集し、平成 30 年度、完成予定
- ・今後、この「デッサン教授法」を広く一般に公開し、講習会、セミナー等を催す
- ・「デッサン教授法」を広く一般に公開、講習することにより、デッサン技術の向上に貢献できる

(4) 助成金授与事業

【趣旨】

栃木県の芸術活動・文化活動の更なる普及啓蒙のため、芸術文化に携わる者に対してワグナー・ナンドール記念研究助成金を授与する事業。

【募集要項】

公益財団法人ワグナー・ナンドール記念財団は、栃木県の芸術活動・文化活動の更なる普及啓蒙のため、栃木県の芸術・文化の向上に寄与すると認められる活動を行う個人(団体)に対し、助成金を交付しており、平成30年度は、次のとおり実施する。

平成30年度研究助成事業実施要綱

事業区分	助成金授与事業 : 芸術文化活動の振興及び助成 定款第4条 一(3)
対象領域	栃木県の芸術・文化の向上に寄与すると認められる活動を行う個人及び団体
対象者	栃木県の芸術・文化の向上に寄与すると認められる活動を行う個人(団体)で次の各号に適合するものとする。 ① 一定の活動実績があること ② 団体にあつては、一定の規約を有し、代表者が明らかであること ③ 会計処理が明確であること
助成金額	30万円(1件の採択を予定)
使 途	事業に関する助成であり、団体等の管理運営に助成金を使用することはできない
予 算	30万円
募集区分	公 募
選考基準	① 社会に対して建設的な考え方をもち、行動ができるか ② 創作活動及び教育活動の実績があるか ③ 将来性があると認められるか
募集期間	平成30年4月1日 ~ 4月30日
募集方法	申請希望者は、当財団所定の申請用紙に必要事項を記入のうえ、資料を添えて、当財団事務局宛てに郵送する
選考決定	5月開催予定の研究助成選考委員会において選考の上、5月開催予定の理事会の議決を経て決定する

Ⅱ その他

(1) 理事会、評議員会 会議開催

・第 16 回理事会 会議 平成 30 年 5 月開催

- 議案 ①平成 29 年度事業報告並びに決算書類の承認
- ②助成事業 選考委員の選出
- ③第15回評議員会招集について

・第 14 回評議員会 会議 平成 30 年 6 月開催

- 議案 ①平成 29 年度事業報告並びに決算書類の承認
- ②理事の選出
- ③監事の選出

・第 17 回理事会 会議 平成 30 年 6 月開催

- 議案 ①代表理事の選定

・第 18 回理事会 会議 平成 31 年 3 月開催

- 議案 ①平成 31 年度事業計画案並びに予算案の承認
- ②第 16 回評議員会招集について

・第 15 回評議員会 会議 平成 31 年 3 月開催

- 議案 ①平成 31 年度事業計画案並びに予算案の承認

(2) 中期 5 カ年計画の策定

- ・定期展係員及び事務局スタッフを増員し、雇用体制を整える
- ・旧 タオ財団から引き継いでいる各種規程類を現状に合わせて整備する
- ・修繕積立金(特定費用準備資金)の創設
- ・建物整備計画 策定
- ・作品整備計画 策定

(3) 広報活動

印刷物

- ・年報作成、配布
- ・パンフレット作成、配布
- ・作品 絵葉書「哲学の庭」「母子像・ふるさと」 配布
- ・小冊子「哲学の庭」 作成、配布
- ・各種取材への協力

WEB 関連

- ・公式 Web サイトでは、見やすさ、使いやすさとともに情報の整理、充実に努める。また、海外向け情報(英文版)を一層充実させる。
- ・財団の事業及び活動はWebサイトを独立し、各サイトの相互リンクを密にすることにより、情報の整理、充実に努める。
- ・携帯版のモバイルサイトを一層充実させる。
- ・ツイッター及びフェイスブックなどのソーシャルメディアを活用することで、よりタイムリーな情報発信の場、情報共有の場としてさらなる利用者の拡大を目指す。

(4) 他の団体との提携

- ・ワグナー・ナンドールの作品を保有している栃木県立美術館、芳賀町、益子町、東京都中野区、札幌市、並びにハンガリー、スウェーデン等の団体と連携、協力する。
- ・役員等は来賓として参加したり、シンポジウムのパネリストとして出席する。
- ・共同でホームページの公開を行う。

① 栃木県内の各種団体との連携

- ・2020 東京五輪に向けた栃木県の取組に協力
- ・宇都宮市立南図書館で開催予定の「神山奉子氏・宇賀地洋子氏の対談」に協力
(平成 30 年 7 月 14 日 14 時 開催予定)
- ・ポスター、DM、パンフレット、各種資料などの提供
- ・広報活動への協力

② 東京都中野区との提携

- ・哲学堂公園 絵葉書制作への協力
- ・ポスター、DM、パンフレット、各種資料などの提供
- ・広報活動への協力

③ 北海道札幌市との提携

- ・ポスター、DM、パンフレット、各種資料などの提供
- ・広報活動への協力

④ ハンガリー アカデミア・フーマーナ(ワグナー・ナンドール作品保全財団)との提携

- ・「ハンガリアン・コープス」セーケシュヘフェールバール市 記念式典に参加
(平成 30 年 10 月 開催予定)
- ・ワグナーシンポジウムに出席
- ・「母子像・ふるさと(石彫)」ブダペスト市 記念会に参加
- ・ハンガリーで新たに発見されたワグナー作品の調査研究への協力
- ・日本・ハンガリー留学生交換への協力
- ・ワグナー賞記念行事及びワグナー賞選抜に協力
- ・電子書籍制作への協力
- ・ワグナー・ナンドールの記録・録音テープなどを 英語から日本語に翻訳
- ・広報活動への協力

⑤ スウェーデンの関係者との提携

- ・ワグナー作品の調査、研究、保存に協力
- ・広報活動への協力